【都祁小学校】令和元年度奈良市通学路交通安全プログラム対策箇所一覧　（R８年９月末時点）

危険箇所番号	小学校名	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	合同点検後の対策内容	事業主体（案）	対策状況	備考
1	都祁	県道北野吐山線	上深川町561－1付近	路線をはさんだ両側から通っている児童が、現在７名いる。７名とも通学バスを利用していて、バスの乗車前と降車前に道路を横断しなければならないが、横断歩道がなく危険である。	気を付けて横断してもらう 通学バスの乗降場所の変更検討	学校	済	車の通行量が少なくスピードも出せない道路のため横断歩道、停止線の設置は行わない
2	都祁	国道２５号線 （名阪国道側道）	針町1－2付近	通称「針峠」と呼ばれているこの箇所は、道幅が狭い上に高低差の大きい急カーブとなっている。そのためか路面が荒れて、通学バスも大きく揺れ、大変危険である。また、中学生の生徒にとっては自転車で通学する通学路となっており、いつ事故が起きても不思議ではない状況にある。	道路の舗装検討	県	済	
3	都祁	国道２５号線 （名阪国道側道）	針駐在所前	天理警察署針駐在所前を起点とした西側120m程は、路線の北側に側溝が設けてあるものの、蓋やグレーチングが置かれていない。そのため、大雨が降ったときなどは側溝から水があふれ、登下校をする児童がはまって流される危険性がある。	側溝の改修、グレーチングの設置検討 →路肩（路側帯）の設置	県	済	
4	都祁	都祁交流センター 東側出入口前 道路中央付近 （学校敷地）	都祁小学校南側	道路中央に設置されている約１m四方のグレーチング周り及びそこに流れ込む水路両側の路面が最大10㎝ほど陥没し、車がバウンドしたりハンドルを取られたりする状況になっている。バス通学をしている児童は朝夕、必ずそこを通るので、大変危険である。	路面補修	市	済	
5	都祁	市道南部横断線	都祁交流センター前	交流センター南側の歩道周辺が荒れていて、この付近を徒歩で通学する児童が時折、躓く状況にあり、危険である。	路面補修	市	未	令和８年１２月頃に完成予定。
6	都祁	主要地方道桜井都祁線	蔵生町1608付近	左記路線と県道都祁名張線が交差する地点にかかれている横断歩道の白線が消えかかっていて、そこを通る車がかなりのスピードを出して通り過ぎる現状にある。登下校の際に横断する児童がいて、大変危険である。	横断歩道の塗り直し	警察	済	
7	都祁	国道369号線	都祁白石町	㈲大西武男商店から和空空間「一休」までの約270mほどの区間において、国道東側にはガードレールが設置されているのに、西側にはされていない。この区間の歩道は大変狭く、大型車両が通った際には登校する児童があおられ、極めて危険な状態が放置されている。	ガードレールの設置	県	済	
8	都祁	都祁名張線 市道南部横断線	都祁南之庄町572付近	㈱八州工業の南東角に「並松南ルート・八州工業東バス停」がある。この付近は見通しがよく、緩やかな坂道になっているために、南側から来る車がかなりスピードを出して通り過ぎていく。そのため、交差点に信号機が設置されているものの、横断には常に危険が伴っている。	待機場所の変更	学校	済	